



▶かまどでご飯炊き



▶防災のお話



▶朝食づくり

『合宿通学』 青少年育成・服間公民館

9/4・5に合宿通学がありました。今年度は「防災」をテーマに4年生が災害用テント・簡易バットの組立、かまどのご飯炊き、食改さん達とカレー作り等、悪戦苦闘しながらも挑戦していました。また服間で起こりうる災害「水害・地震」について事例をあげて、避難情報警戒レベルの判断や浸水が起こるメカニズムなど服間地区防災士の木下誠也さんが、模型を使って再現し説明して下さり、子供達も分かり易く学ぶ事が出来ました。星座についても國久容子さんから楽しく教えて頂き、翌朝にはゲームなど様々な活動ができた合宿でした。ご協力頂きましたスタッフの皆様、有難うございました。

服間地区生活支援推進事業協議体

日頃からできる備えを

災害は、予期できない想像以上の被害をもたらします。それでも、日頃から「災害に遭ったら？」と想像し、準備や対策などの備えを行うことが、非常に大切です。いざという時に、できるだけスムーズに行動できるよう普段から備えをしておきましょう。

また町内に手助けが必要な年寄りが何人住んでいるのかなどの情報を共有し、日頃から近所づきあい、地域づきあいを行う事も大切です。

服間地区生活支援コーディネーター
(荻輪照雄・福田利明)

若泉敬氏ゆかりの聖なる菩提樹

今から約2500年前、インド国ビハール州ブッタガヤにおいて、お釈迦様が菩提樹の下で真理を悟り佛陀(ブッタ)となりました。この仏教発祥の聖地ビハール州の知事のご招待により横住町ご出身の若泉敬氏と母君がこの地を訪れ、知事から「聖なる菩提樹」の実より直接育てた小さな苗木をインドと日本＝仏教で結ぶ宗教的絆と、友好の象徴として特別に記念として若泉氏に贈られました。

若泉氏はその「聖なる菩提樹」を尊敬する”大濱信泉先生生誕之地(沖縄県石垣市)”に謹呈しました。時がたち令和7年、戦後80年式典の際”若泉敬先生生誕之地”服間地区に、接ぎ木した「聖なる菩提樹」の苗木を沖縄から服間公民館にも頂きました。平和を願った若泉氏ゆかりの菩提樹を皆さん見に来て下さい。(冬季は万葉菊花園に預けています(^^))



突撃わが町めぐり

町内を巡り行事や取り組み等取材し広報しています。皆さんと一緒に“服間ものがたり”を紡ぎましょう。

領家町



7/15(水)「和楽路サロン会」で特殊詐欺被害について消費者センターさんが寸劇をいれ熱演！アットホームな雰囲気の中でも熱心に聴講されていました。有難うございました。

服間小学校
元気クラブ

9/8(火)大根の種まきをしました。大根も子供達も、すくすく元気に！育ちますように♡

相木町

9/1(火) 相木町のポンプ点検と、風の神様神事に同行させて頂きました。相木の長老になる岩本桂さんから、この神事の云われをお聞きました。「相木は白山に通じる在所で、大変激しい南風が吹く。そこで毎年4月18日と、二百十日後の9月1日に山の頂上に風を抑えるお祀りをした。昔は、石の祠を担ぎ、酒や食べ物もみんなで持って山頂まで登りお祀りをしていた。今は車やけど今年は下手が当番。上出と交互にしている」その後、岩本勝一區長さんの車に乗り、林道山頂の「風の神様」の祠に行き皆さんでお祀りをしました。途中までの林道は草が茂り流石などが道をふさぐ悪路でしたが、聖域に入った途端、草1本もなく凜とした中、御饗を頂き帰りました。有難うございました。



西河内町

8/29(土) 内藤 一區長さんのお招きで西河内の寄り合いに行ってきました(^^) /そこで、公民館って？というお話と、「白川文字学」のお話をさせて頂きました。老若男女、熱心に聞いて下さり有難うございました。



寺地町



9/2(水) 寺地町の梅田義則さんに刀那神社や正光寺、寺地公民館など、丁寧なご説明で、ゆっくりと見学させて頂きました。大きな算額やダイナミックな絵馬が神社に奉納されており、当時の賑わいが感じ取れたひと時となりました。個人的には月1回でも移動図書館の貸出で公民館に集まりお話をされているのはとてもいい事だと思いました。

藤木町



9/12(土) 藤木町のお祭りがありました。昼は子供神輿で、ワッショイ!!と町内をめぐり、夕方からは、公民館のホールで、eスポーツやゲーム、出し物など焼き鳥や、たこやきを食ったり飲んだりしながら取り組まれ、みなさん笑顔があふれていました。最後の締めは、子供も高齢者も一緒になって輪をつくり盆踊り！思い出に残る1日となりました。